



LIXIL

リビング建材
床造作材

床見切材

取付け説明書

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●床暖房システム上にはねじを打たないでください。感電・漏電・火災の原因となります。

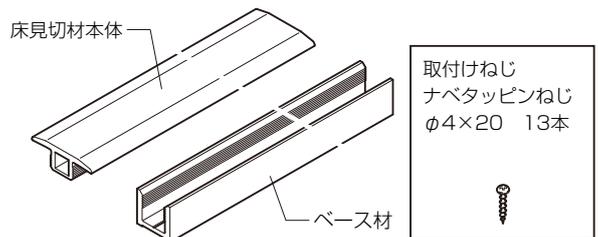
▲注意

●本製品は捨て張り工法専用です。根太に直接施工されますと、床見切材と隣りあう床の固定強度が持たず、床が破壊するおそれがあります。

■施工上のお願い

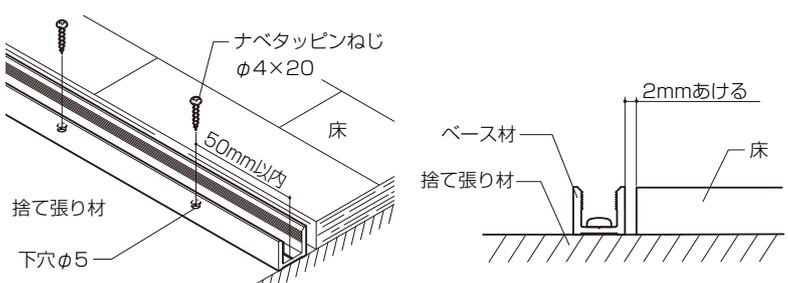
- 床見切材を取付ける場合は、手回しドライバーもしくはクラッチ付き電動ドライバーを使用してください。締め付けトルクが強すぎると、部材が変形したり、割れたりする場合があります。
- 捨て張り材は水平で段差がないように施工してください。
- 部材にガムテープ、クラフトテープなどの粘着力の強いものを直接張らないでください。テープそのものの粘着剤が表面に付着したまま残ることがあります。養生の際は、必ず別売りの養生テープ(LZZZZ004)を使用してください。

■部品・部材の明細



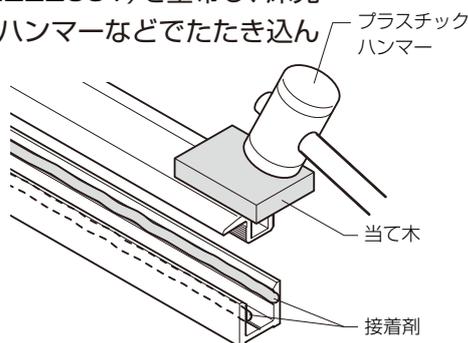
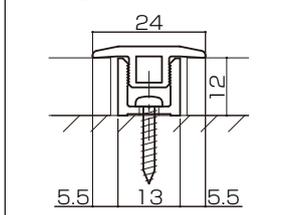
■取付け手順

- ①ベース材と床見切材本体を必要寸法に切断します。
- ②ベース材を取付けねじで捨て張り材に固定します。このとき、ベース材と床との間に、2mm程度のすきまをあけて、取付けてください。また、ベース材の端部から50mm以内の所に、下穴(φ5)をあけて取付けねじで固定してください。



- ③ベース材のはめ合わせ部に、市販のプラスチック用接着剤(セメダイン：スーパーXなど)又は有償部品のポリネートチューブ(NZZZO61)を塗布し、床見切材本体をプラスチックハンマーなどでたたき込んで固定します。

<床見切材 取付け図>



- ④2本以上の床見切材をつなげて使う場合は、ベース材と床見切材本体のつなぎ目を100mm以上ずらしてください。

